

特集 (2~4面)

子ども・若者の課題を地域全体で受け止めるために
—子ども・若者の育ちや自立を支える協働事業の取り組みから—



▶今月の表紙 自宅でできたことを、施設でも

ゲスト(利用者)と職員がセラピードッグを通して感じる癒しのひととき。愛成苑介護職員の天神貴仁さん(左)と狐塚江里未さん(中央)は、ゲストがその人らしい生活を送れるよう寄り添う。その取り組みをかながわ高齢者福祉研究大会で発表し、優秀賞を受賞した。

【詳しくは12面へ】 〈撮影・菊地信夫〉